

ワークライフバランス

昨年12月に当院でのWLB活動の報告会が終了しました。当院でWLB推進チームとして2年間活動し、長期休暇の取得の体制づくりや有給等の可視化等の活動に取り組んできました。コロナ禍の状況もあり長期休暇中に遠出するといったことは難しくもありましたが、休暇取得後のアンケートでは、まとまった連休をとる事がリフレッシュに繋がりが、仕事へのモチベーションにも繋がっている様子が感じられました。また今回の活動が自分の働く環境や、就業規則の制度などを知るきっかけになりました。

昨年度でWLB推進チームとしての活動は終了しましたが、この経験を糧に仕事と私生活のバランスを上手にとりながら、今後も生き生きと働き続けたいと思います。

(看護師 松原 亜紀)

粘り強く関わっていく

「医療ソーシャルワーカー」は、患者様とご家族が退院後に、より良い生活を送ることができるよう相談援助をさせて頂く仕事です。内容も多種多様でいろいろな難しさを感じます。

そのような中でも患者様との関わりの中で、初めは心を開いてくれなかった方が、粘り強く話をしていくうちに徐々に私のことを受け入れてくれるようになり、その後元気に笑顔で退院されていく姿を見たときは感無量の気持ちになりました。

まだまだ業務は不慣れですが、会話を大切に患者様を前向きに明るい方向に導くことができるよう“パッパーミル精神”で関わっていきたいです。

追伸 診療放射線技師と社会福祉士の二刀流でMVPを目指します!!

(放射線技師 社会福祉士 佐々木 誠)

栄養科について

栄養科では、入院患者様の栄養管理だけではなく、入院・外来の栄養指導も行っています。栄養指導と聞くと、「食生活を否定される」というイメージをもつ方がいらっしゃいますが、食事療法は食事制限ではありません。実際は、その人の状態に合った食事をすることが食事療法です。過去に栄養指導を受けていても、現在の状態とは違う場合があります。一度のお話ですべてを説明することは難しいので、何度でもお話できればと思います。いつもと同じ食事を摂っているつもりでも、いつの間にか体重が増えてきた(減ってきた)など、食事の事で困りごことがありましたら、いつでもお声がけください。

(栄養科 主任 大橋 香)

～チャプチェ～



はるさめはデンプンを原料とした食材です。ご飯やパンより糖質が少ないので、主食を調節することで糖質制限としても利用できますし、料理に加えればエネルギー源として利用することもできます。目的に応じて上手に使っていただいね。

★材料(4人分)★

- ・牛小間切れ肉 150g
・玉ねぎ 1/2個
・にんじん 1/4本
・しいたけ 3枚
・はるさめ 60g
※砂糖・酒・醤油 各大さじ1
※おろしにんにく 少々
・ごま油 小さじ2
・こしょう 少々
★醤油 大さじ1

(1人分当たり 263kcal たんぱく質 6.4g 塩分 1.4g)

★作り方★

- ① 玉ねぎは1cmのくし切り、にんじんは細切りにする。しいたけは1cm幅に切る。牛肉は※を加えて揉みこむ。
② はるさめは約1分茹でてから、ざるにあげ湯を切る。
③ フライパンにごま油を中火で熱し、玉ねぎ・にんじんしいたけを入れて軽く炒める。牛肉を入れて火が通るまで炒める。
④ はるさめと醤油(★)とこしょうを加え、炒め合わせてできあがり。

ASANAGI 瓦版

◇お知らせ◇

- ・新型コロナウイルス感染予防のため、4月1日現在、面会を禁止させて頂いております。状況により検討して参りますが、ご協力の程よろしくお願いたします。
・4月より高岡市のガン検診が始まりました。当院では、肺ガン・胃ガン・大腸ガンを受付けております。※胃ガン検診(胃カメラ)は、完全予約制となります。受診券持参の上、一度来院をお願いいたします。

4~8週間以上続く慢性咳嗽の診療について 医師 渡辺 彰

長引く、頑固な咳嗽で医療機関を受診する患者さんが少なくありません。4~8週間以上続く慢性咳嗽は呼吸器疾患(アトピー咳嗽、気管支喘息、慢性気管支炎、肺癌、肺結核、間質性肺炎)、循環器疾患(心不全)、耳鼻科疾患(副鼻腔炎)など多くの疾患が原因となります。その中で、特に頻度の高い原因疾患はアトピー咳嗽、気管支喘息、副鼻腔気管支症候群、胃食道逆流症などです。慢性咳嗽で外来に受診された場合は発熱、血痰、呼吸困難、アトピー素因などの有無を調べるとともに、胸部聴診による呼吸音異常の有無、血液検査、胸部X線写真のほか、胸部CT検査、呼吸機能検査、上部消化管検査などを行います。胸部聴診で喘鳴(ゼイゼイ音)が確認されれば気管支喘息の可能性が高くなります。病歴、診察所見、検査結果などから総合的に精査し、原因疾患の治療を行います。治療効果が不十分な時は、複数の原因疾患を有することもあり、再度精査が必要となります。慢性咳嗽の原因と治療についてわかりやすく説明し、質の高い医療の提供に努めてまいります。今後ともよろしくお願いたします。

自宅の庭に咲くバラ: コクテール

写真は昨年、自宅庭に咲いたバラで、コクテールといいます。素人でもこのような美しいバラを楽しむことに大変満足しています。今年も4月が近づき新葉や花の蕾が出始めています。バラは剪定、病気の予防、害虫対策など多くの作業が必要です。

春の花後の手入れを怠ると、秋には花が少なくなり、枝も元気がなくなり、来年の花に影響が出ます。年間を通して手入れを怠らないように大事に育てたいと思っています。



新型コロナPCR検査機器導入

当院では、2023年3月にリアルタイムPCR検査機器を新規導入し、院内で新型コロナPCRの検査ができるようになりました。

鼻腔ぬぐい液から検体を採取し、約30分と短時間で検査結果が出るようになりました。(以前は外部検査機関に委託していた為、結果が出るのに1~2日かかっていました。)そして、インフルエンザも同時に検査できます。現在は、当院に通院されている患者さんに限定させて頂き、検査を行っています。

新型コロナPCR機器の導入により、感染拡大の防止に貢献できればと考え、検査室では迅速正確な検査に日々努めています。

(検査科 佐藤 奈那)

患者様からの素敵な頂き物

毎年、外来や入院の患者様よりハンドメイドの素敵な贈り物を頂きます。毎年の干支や季節物、パッチワークの作品など様々です。病棟や外来に飾らせて頂いております。

(あさなぎ瓦版 編集部)



～ご案内～

糖尿病教室の開催について

- 第2回 6月7日(水) 10:00~
第3回 8月2日(水) 10:00~
第4回 10月4日(水) 10:00~
第5回 12月6日(水) 10:00~
第6回 2月7日(水) 10:00~

★詳しくは、受付 本町までお問い合わせください。

～新任紹介～

- (2月) 透析センター 武田 知加(看護師)
(3月) 運転手 荒山 慶一

～スタッフ募集～

現在、あさなぎ病院では、運転手、看護助手(病棟)を募集しております。お問い合わせは、総務課 長田までお願い致します。☆ 電話番号 0766-22-5445

